

未来づくり専門員がチアダンス教室開催 チアダンスを笑顔で元気に踊る

8月27日にチアダンスの楽しさを知ってもらいたいと未来づくり専門員の藤崎花鈴さんがチアダンス教室を開催しました。チアダンスの基本となる「アームモーション」や振付けを覚え、最後は保護者へダンスを披露。浅澤凜音さんは「チアダンスに興味があり参加した。次もあったら参加したい」と元気に答えました。



チアダンスに大切なことが「笑顔・元気・勇気」と教わった参加した9人。みんな笑顔で元気にチアダンスを踊っていました。

戦争の最中から81年間、牛を飼育。現在も2頭飼育しており、町として飼育が続けられる環境づくりをお手伝いしていきます。



子牛価格が急落する中、高額価格で取引 95歳まだまだ元気に牛の飼育

子牛の競り市が8月17日に行われ、中俣道夫さんが育てた雌牛「さちこ」が当日の最高価格で取引されました。最近の子牛価格は急落しており、当日の雌牛市場平均価格が483千円の中、765千円で取引。現在95歳の中俣さんは「高い評価を受ければ高く売れるから面白い。まだ暫くは気張らんなら」と笑顔で話しました。

南部消防署の吉永雄二消防司令は「初めての取り組みであったが、みんなの熱意を感じた。今後も続けたい」と話しました。



指導を受けながら放水訓練などを体験 中学生が消防士の訓練を1日体験

8月26日、中学生を対象に将来の消防士を育成しようと南部消防署が企画した1日消防士教室が行われました。中学生4人が参加し、火災現場から人命救助までを想定した実践的な訓練などを体験。土岩明美さんは「優しく教えてもらったので最後まで頑張れた。消防士の仕事に興味を持った」と真剣な表情で答えました。

大根占・池田小学校の2～6年生14名が所属する大根占ソフトボールスポーツ少年団。川崎明人監督は「春に比べレベルが高かった。県ちびに向け練習をしていきたい」と話しました。



春夏連続で全国大会に出場

全国大会でベスト16入り

大根占ソフトボールスポーツ少年団が7月30日から岡山県で行われた第36回全日本小学生男子ソフトボール大会に出場。春夏連続で出場となった今回の大会では、1・2回戦の接戦を制し勝ち上がり、3回戦で惜敗するもベスト16に入る成績を残しました。主将の小脇賢佑くんは「負けて悔しかった。3月の県ちびっこソフトボール大会での優勝を目指す」と次の目標を宣言。

魅力的な鹿児島県の風景を集め世界中に発信 「花瀬川の石畳」がフォトドラ認定

豊富な観光資源の発信や新たな観光資源を発掘し、国内外に鹿児島県の魅力を伝えて行くことを目指すために発足された「かごしまフォトドライブプロジェクト」。その情報発信場所として「花瀬川の石畳」が認定を受けました。「神川海岸の影絵アート」や「大根やぐら」の認定を受けており、今回で3か所目の認定。



石畳を敷き詰めたような風景が広がっている花瀬川。溶結凝灰岩が作る自然の造形美をすぐ近くで楽しめるスポットです。

2022 サマーボランティア体験事業開催 ボランティア活動の基礎を学ぶ

8月12日、ボランティアに関する理解と関心を高めてほしいと町社会福祉協議会がボランティア入門講座を開催しました。災害時の炊出し訓練やボランティア活動についての講話・演習が行われ、小中学生6名が参加。福谷彩仁くんは「災害時の炊出しを体験したくて参加した。ボランティアに参加していきたい」と話しました。



ボランティアでは「自分が安全な状態にいることが前提」と教わった参加者。自然災害から自分の身を守る方法も学びました。

1日に50～60頭のひづめを整える原口さん。牛の健康維持や体重増加、肉質・乳量の向上にもつながる重要な技術です。



牛の健康維持に欠かせない重要な技術 九州牛削蹄競技大会への出場が決定

7月2日、出水市で牛のひづめを整える技術を競う鹿児島県牛削蹄競技大会が行われ、原口勉さんが優勝しました。技術向上と後継者育成の目的で開かれ、県内7地区から23名が参加し、上位9人が8月26日行われる九州大会に出場。原口さんは「九州大会でも入賞して、全国大会出場を目指したい」と決意を述べました。

